5月31日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　W28－0225C　佐藤海地

東京ビッグサイト使用問題

ニュース

<http://www.sankeibiz.jp/business/news/170529/bsd1705290500007-n1.htm>

選んだ理由

課題となるニュースを選んでいた時、テレビで前々から報道されていて少し興味があった。また、東京ビッグサイトにはイベントで何度か訪れたことが有ったので、より調べたくなった。

要約

東京ビッグサイトが2020年に東京五輪・パラリンピックのメディアセンターとして使用されるため、利用が制限され期間中の展示約500本が中止に追いこまれ約1兆円を超える売上が消失すると試算されている。

論点

1. 東京オリンピックで東京ビッグサイトを使用する理由

2、具体的問題点

1. 代替案
2. 企業への影響

5、意見

議論

1、収容力

→東京ビックサイト、江東区有明地区の東京湾ベイエリアにある国際展示場で、敷地面積２４万平方メートル、延べ床面積２３万平方メートル、会議棟、西展示棟、東展示棟からなる日本で最大のコンベンションセンター。都内からの交通の便もよく、その大きさからメディアセンターだけではなく、レスリング・フェンシング・テコンドーの会場として利用予定。

東展示棟（5万1380平米）と、2016年秋から東展示棟の東側に新設される、東新展示棟（1万6000平米）は、2019年4月から2020年11月まで2020東京大会の国際放送センター（IBC）として使用。

「西展示棟」（2万9280平米）と「会議棟」は、2020年4月から10月まで2020東京大会のメディアプレスセンター（MPC）として使用。

2、経済の大きな損失

→日本展示会協会によると、2019年4月から2020年11月までの20カ月間使用ができなくなるため、毎年約9万社の企業が約300本の展示会に出展し、約3兆円の売上げていて、これを20カ月に直せば500本の展示会で推定5兆円の損失になると算出。

3、代替案

→なし

4、企業への甚大な影響

→(2)の単純な経済額で測れるだけの損失ではない。

5、意見

→政府の甘い見方に問題があるのではないか？

　オリンピックの為に見えない場所で犠牲となる企業、国民。

参考HP

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/toukei/>

<http://www.bigsight.jp/>

<http://nlab.itmedia.co.jp/nl/articles/1603/12/news021.html>





